

## 1 0 pips の損切りで + 3 0 0 pips 稼ぐ手法

この手法はサイクル理論を使って、損小利大を生み出すことができるとても有益な手法です。

是非実際のトレードに役立ててください！

皆さんはエントリーをするときにまず何から決めますか？

多くの方がエントリーポイントから探しているのではないのでしょうか？

大きな利益を上げるために大切なことは損切りラインを決めることです。

エントリーをするとき、私は必ず損切りラインから決めるようにしています。

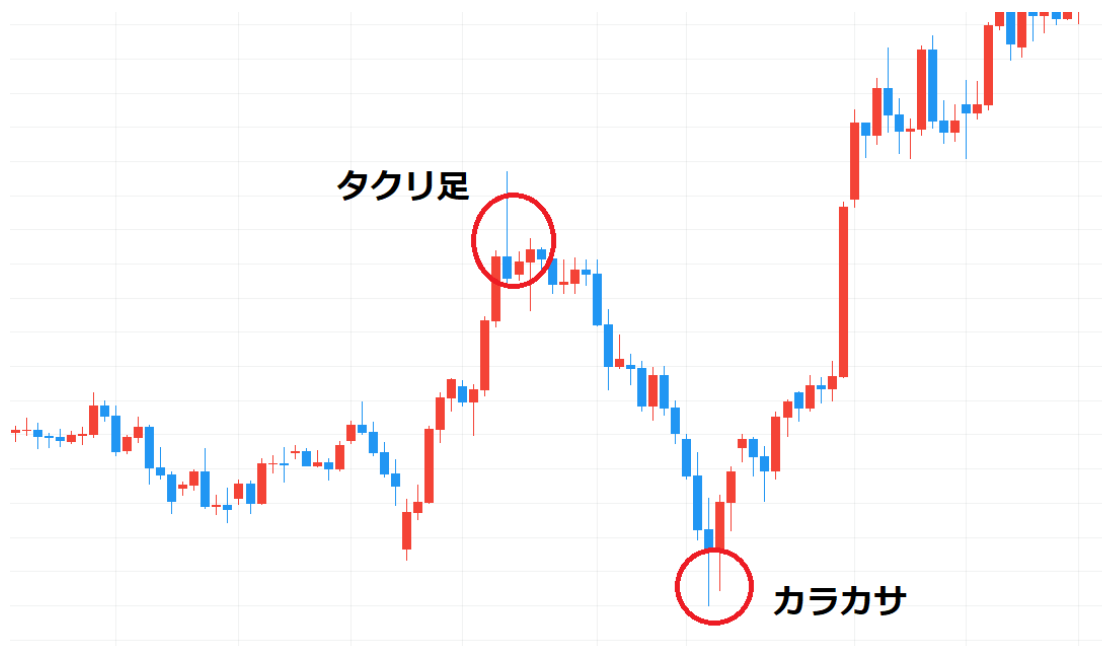
損切りラインを決め、あとはできるだけ決めた損切りラインに引き付けてエントリーをするだけです。

これだけ聞くと決して難しいことではないですよ？

多くの勝っているトレーダーは難しいことをしているわけではなく、「自分の勝てるポイントでのみエントリーをする」ことを徹底しているので、多くの利益をあげているのです！

それほど重要な損切りラインをどうやって決めていくのか！？

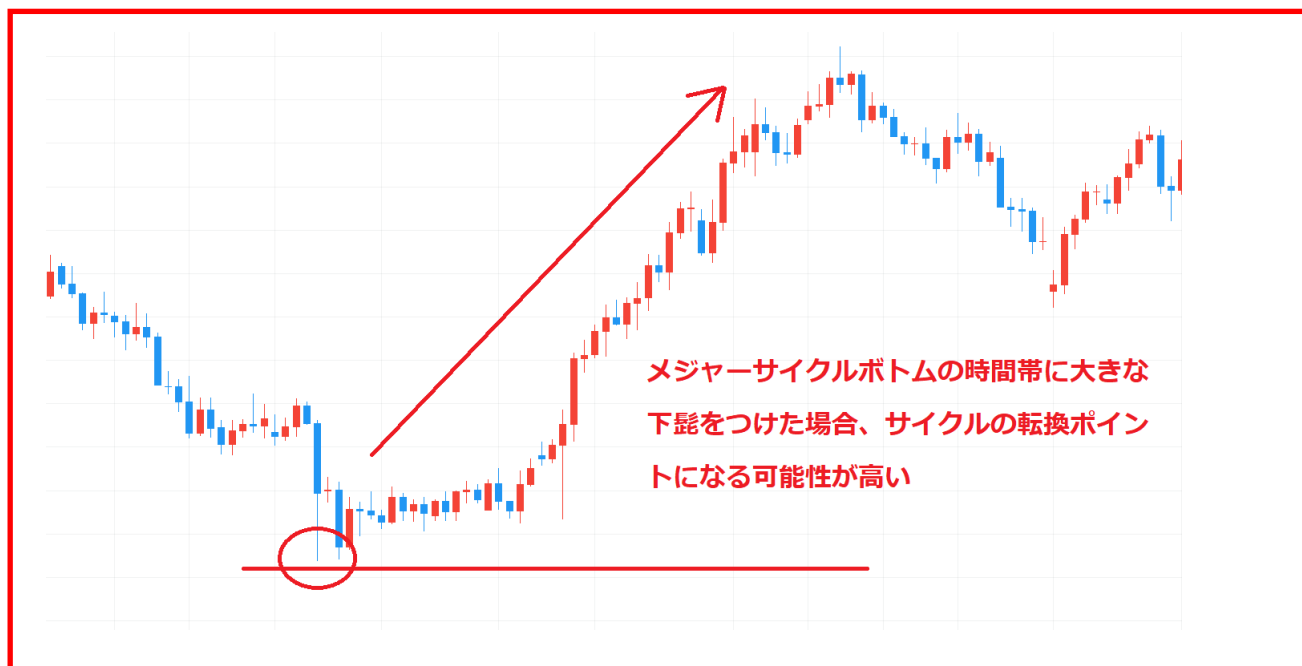
それは日足の上髭（タクリ足）、下髭（カラカサ）で決定することが出来ます。



こちらはポンド円の日足チャートですが大きく髭を付けトレンド転換していることがわかりますね。

下髭（カラカサ）が出現したら、その髭の下に損切りラインを置いてエントリーします。

上髭（タクリ足）が出現したら、その髭の上に損切りラインを置いてエントリーします。



サイクル理論を使ったメジャーサイクル（日足サイクル）は

ボトム→天井→ボトム

この1サイクルが35日～45日前後となります。

天井の時間帯、ボトムの時間帯が把握できるということです。

この時間帯で、大きな下髭、上髭をつけたときがエントリーポイントとなります。

そして、あとは損切りラインに出来るだけ引き付けてエントリーをしていきます。

損切りラインにかかった場合も、引き付けてエントリーをすることで損失を最小に抑えることができ、利益を最大化することができます。

サイクル理論を応用することで、損小利大、つまり大きな波（トレンド）を取ることが可能になります。